

花まるたより

2021.05



父を送る

病床にある父を元気づけようと囲碁の元名人の方をお連れして、人吉の自宅で一局指導碁を打っていただいた顚末を書いたのが、ちょうど3年前。この3月に、その父が逝きました。昭和3年生まれの92歳。大往生と言ってよいでしょう。体は弱っても、囲碁のおかげが頭は明晰で、亡くなる2日前にも電話をしてきて、「お前は無理をし過ぎるところがあるけれど、体だけは気をつけなさい」と言われたのが、遺言となりました。

「ん」と叫び、襖をバチンと閉めて風呂場に駆け込んで、泣いていたこともあります。

そういう関係を不憫に思った母に諭されたのであろうことは間違いないのですが、3年生のとき、急に母が「お父さんとキャッチボールでもしてくれば」と言い、見ると父が一度も持ったことのないグローブを持っていました。私の顔はこわばっていたと思います。親子ともどもぎこちないキャッチボールが始まりました。

したね。自分に父親がおらんだっただけ、どきやんしたらよかかわからんやっとなたい。悪かったね。せつかくの詫びなのですが、当時の私はまだシコリというのか「今頃言われてもね」とこたわりが取り除けなかったのです。

た。通りがかった高校教師で近所の習字の先生が、「親子で良かですなー」と言うのですが、作り笑いをしながら内心は「早く終わらないかな」という落着かない心境でした。ただ、心の奥では、それでも嬉しい気持ちがあったことも覚えていいます。

ただ今回、具合が悪いと聞いて駆け付けたときには亡くなっていたのですが、顔を見て驚いたのは、あどけないという言葉がぴったりの、赤ちゃんのような表情だったことです。嬉しそうにすら見えませんでした。お彼岸に亡くなった人は、愛する人がお迎えに来たのだという言い伝えがありますが、まさにお彼岸の日に旅立った父は、きっとお母さんがお迎えに来たのだらうと思いました。

3年前にも書いたのですが、私と父との関係は少々ギクシャクしていました。3人姉弟の末っ子である2歳下の弟は、外見的にもハンサムで可愛がられるタイプ。父にまわりついて「タバコの煙の輪っかを作って」とせがんでみたり、膝に入ってゴニョゴニョ甘えたりしているのですが、私はとうとう一度もその膝に入れません。自分から行けばよいのですが、勝手に拗ねきってしまったのです。1年生くらいとき、何かの拍子に「どうせお父さんは、まーちゃん（自分のこと）なんか可愛くなくとやも

10年前くらいになるか、『文藝春秋』で父との思い出を執筆してくれという依頼があり、そういうありのままを書いたことがあります。すると、文春の定期購読者である父からすぐに電話がかかってきました。「読んだばい。可哀そかことば

というの、4歳ごとに離れた男ばかり4人の兄弟の末っ子だった父は、早くに父を亡くし、女手一つで育てられたのでした。溺愛されたことは想像に難くなく、私の伯父に当たるお兄さんの一人は、生前「悦男は可愛がられよったもんや」とよく言っていました。この子だけは戦争に取られたくないと、医師を目指すよ

花まる子育てカレッジ

子育てや教育に関する専門家の講演会や対談動画を、無料で視聴できます！（花まるグループ会員特典）
<https://www.hanamaru-college.com/>



4～5月の新着



花まるだより 2021年5月号

(令和3年5月15日発行)

編集・発行 株式会社こうゆう
花まる学習会
高濱 正伸
発行人
企画・編集 久慈 菜津紀・高橋 奈穂
デザイン 春日 梨沙
印刷 アークランド株式会社

う促されたそうです。この数年、本家の墓に入ることをその家の長男に懇願していたそうで、その理由が「おふくろと同じ墓に入りたい」ということだったと聞きました。ザ・マザコンというのか、92歳になっても世界の誰よりも母を慕い続けたのでした。

私にも、化学反応が起きました。普段、子育てに悩んでいる両親の相談をたくさん受けている経験があったおかげでしょう、母のお迎えに喜ぶような無垢な表情を見た瞬間、「あ、自分に父がいなかったことで、男親としてどう接してよいのか、本当にわからなかったんだな」と、実感として想像できたことです。シングルマザーの息子あるということのか、親となったときは、若い多くの父親同様かそれ以上に戸惑うことも多かったんだらうな、と。人間として普通のことではないか。そう思えたとなん、長年の澀^{しぶ}いようなわだかまりが雲散霧消してしまうのを感じました。

もともと20代で迷走のやりたい放題の時を過ごそうが、医師を継がなかつたが、「生きていけばよい。親より後に死ねばよい」と、自由にさせてくれ、文句の一つも言わない親で、基本的に感謝してはいたのですが、幼少時の心の傷跡が一つ

だけ残っていたのが、消えました。

さて、私との関係は微妙でしたが、長年続けた町医者としての世間からの信頼は厚かったようで、コロナ禍で、家族葬として開いた葬儀はたくさんさんの花であふれました。数名の知人に「花を贈ろうと思ったんだけど、『もうこれ以上、町のどこにも花がない』って言われた」と教えてもらうほどでした。

また、焼き場に向かう前に、霊柩車で関わった場所を回ってくれるのですが、自宅や医院跡、入院していた病院はよいとして、妻（私の母）の入っている介護老人施設は「霊柩車が敷地に入るのを嫌う人もいるから、道路からになると思う」という事前の葬儀社の話でした。しかし到着してみると、門から中に入れたばかりか、車椅子に座りひざ掛けをした笑顔の母を先頭に、医師や看護師も含むスタッフの皆さんが玄関前にズラリと並んで見送ってくださいました。小さな町の医療の先輩への最敬礼だったのでしょうか。そのことも嬉しかったでしょうし、認知症の進んだ母のことを父はいつも心配していましたから、きちんとお別れができたことを喜んだと思います。

年長の側から亡くなるのは、自然の摂

理ではありません。「ありがたい関係に包まれた、素晴らしい人生でしたな。育ててくださいありがとうございました。私もシングルマザーの孫として、与えられた時間を誠実に生きります」と、骨片を拾いながらつぶやいていました。実は、私は骨壺に入れる作業は初めてだったのですが、「メント・モリ（死を想え）」の言葉が染みるというのか、ズドンと感じることもありました。昭和一桁生まれでありながら180cm以上の大男で、昔の集合写真では一人だけ胸から上が抜けているような父でしたが、崩れずにそびえ立って残った真っ白な大腿骨と丸い骨頭の印象が、心に焼き付きました。そして、「うん、必ず自分にもその時は訪れる。悲劇ではない。全員に平等に。最後に悔いが無いようによく生きねばな。次世代を育てることに全力を尽くそう」と何度も何度も思い返ししながら、飛行機の窓からの景色を眺める帰京となりました。

高濱 正伸

『「幸福学」が明らかにした 幸せな人生を送る子どもの育て方』

前野 隆司 著
(ディスカバー・トゥエンティワン)

親はわが子に幸せな大人に育ってほしいと望むもの。幸福を学問として研究している前野教授による本書は、親としての目標や幸せの構造を知るのによいだろう。「やってみよう」「ありがとう」「なんとかなる」「ありのままに」、この「幸せの4つの因子」が特に学びになる。多くの子の育ちを見てきた者として完全に同意できるし、シンプルな視点を失わないことが大事なのだと思う。(高濱)



新刊のご紹介

『トロピカル〜ジュ!プリキュア&プリキュア オールスターズ 算数脳で戦える子になる! ひらめきゲームドリル』

花まる学習会 監修
(講談社)



人気テレビアニメ「プリキュア」シリーズのドリルブックが登場。思考力の土台となる「発見力」「空間認識力」「論理性」「試行錯誤力」「図形センス」の5分野から出題されています。ついついやりたくなってしまう問題がもりだくさん! 楽しみながら算数脳を育てられます。プリキュアと一緒に、ひらめきもんだいにチャレンジしよう!

【あなたはあなただからね】音楽の世界で生きてきて、常に比較をされてきました。しかし母は「上を見てもきりがいい、下を見てもきりがいい」と、比較ではなく頑張った「自分」を認めてくれました。この言葉があったからこそ、思うような結果ではなくても前を向いて頑張ることができました。それは今もです。一村井美月（ガッツ）

【小学1～6年生】

花まる漢字テスト（花漢）

「花まる漢字テスト」は年3回行われます。漢字学習に「級を取得する」という目標を立てることで、達成感と自信をもって漢字を身につけてほしいという願いがこもっています。

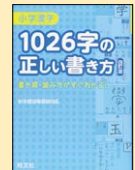
「学校で習っていないから」ではなく「いま覚えちゃおう!」という気持ちで、新しい漢字との出会いを楽しみましょう。サポートコンテンツもご活用ください!

1か月前：受検級案内をお渡しします

- 『1026字の正しい書き方』のページ数にて、受検級の範囲をお知らせいたします。
- 4月から1年生になる方、初めて花漢を受検される方には「サンプル問題」も併せてお渡しいたしますので、出題形式のご参考にさせていただきます。



▲受検級案内



1～3年生向け

本番までのおすすめ練習法

①ノートに練習くあさがお・サボテンに加えて10分!>

実際に使う熟語で読み書きの練習をします。

テスト前には、「読み」や「書き」の部分の隠して、実際に覚えていくか確認テストをするのもおすすめです。

花漢特設サイトにあるノートフォーマットもご活用ください!

熟語で練習する。

か	か	は	は
び	だ	な	な
ん	ん	み	び

上や下を隠して覚えていくかチェックする。

花	花	花	花
び	だ	見	火
ん	ん	花	花
花	花	見	火
び	だ	花	花
ん	ん	見	火

覚える漢字を大きく書く。

花

は力

な

読み

部首

ナ

くさかんむり

②「花漢特設サイト」にある「力試し問題」にチャレンジ!

※まいにち花まるの閲覧ページにあるタブから閲覧、ダウンロードできます。



③ノートに練習した漢字のうち「ちからだめし」で書けなかった漢字にしるし(★)をつけ、それらを重点的に練習していきましょう!

本番までのおすすめ練習法

①受検級案内と一緒に配付される「書き取り問題にチャレンジ！」

間違えた個数＝確実に練習が必要な個数なので、1か月でどのような練習スケジュールにするか、予定を組んでみよう（受検級案内にスケジュール表がついています）。

②ノートに練習くあさがお・サボテンに加えて10分！>

花漢特設サイトにあるノートフォーマットもご活用ください！

[illegible]

※会員マイページから、各級のサンプル問題もダウンロード
できます。ぜひご活用ください。

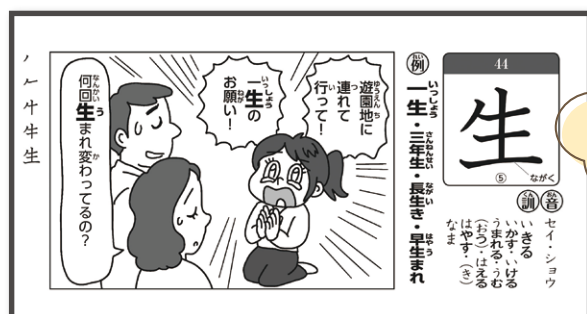
さらに得点 UP！

⑤学年が上がると出題形式も多様化します。

熟語の構成や対義語・類義語といった様々な出題パターンに対応すると得点も UP。

『漢字学習ステップ』の活用もおすすめします。

『漢字学習ステップ』
(日本漢字能力検定協会)



マンガを読んで、
漢字が好きになる！

こちらもおすすめ！

『マンガでわかる！
10才までに覚えたい漢字 1026』



高濱正伸／監修
(永岡書店) 1,500 円＋税

“職人”の無人島レポート

その3

開拓団受け入れに向けて、カトパンとともに無人島へ向かった“職人”こと、橋本。 “職人”による無人島レポートをお送りします。

安芸津港にて岩樋さん登場、来島上陸

約束の11時。港に着くと、スウェットパンツにフライングジャケットを着た男性の姿があった。それが岩樋さんだった。挨拶を交わすと、岩樋さんはポケットからまだ温かい缶コーヒーを2本取り出して、カトパンと私にくれた。「出来る」と毛筆の漢字で思ったその瞬間、私は『グッドウィルハンティング』という映画のワンシーンを思い出していた。ベンアフレックが不良仲間との主人公を車で迎えに行くとき、手にしているあのコーヒーは、コミュニケーションとは何かを教えてください。私はすぐに、この少し幼さの残る青年に好感を持った。

岩樋さんは今年で21歳になるらしい。海が好きだからという率直な理由で、そのまま地元で海の仕事を就いた。カトパンがこの愛すべき船乗りと出会ったのは偶然で、たまたま寄ったたこ焼き屋の店主に「船を動かせる人を探している」と話した際、紹介されたことがきっかけだった。岩樋さんに限らず、今回の無人島プロジェクトに手を貸してくれる仲間たちは、地元の方々のつながりによって増えているようだ。これは、地元のみならずが親身になって世話をしてくださる、いい人ばかりだということもあるのだろうが、カトパンのコミュニケーション力によるところが多分にあるのだと思う。

安芸津港の桟橋に移動し、フェリーが発着する合間を縫って、3人で素早く荷物を船に積み込む。すべての荷物を積み終えたことを確かめてからロープをほどき、エンジンをかける。左手で舵輪を回し、右手でスロットルを前に倒すと、エンジン音が高まり、船はゆっくりと桟橋を離れていった。今、船が出たのだ。

空は晴れ、海は穏やかで、船は順調に進んだ。後ろを振り返ると、大きく広がっていく航跡の向こうに、港が小さくなっていくのが見える。来島へは20分ほどで到着するはずだ。カトパンが操船を、その隣で岩樋さんが島へのルートについてアドバイスしている。海の男たち。名づけるならそんな光景だ。やがてエンジン音と風を切る音が大きくなり、少し離れていた私には、2人の会話がまったく聞こえなくなった。私は話に入るのを諦めて、しばらく海を眺めていた。

上手く言い表せないが、海を走る船は美しい。海面はゆっくりと揺れ続けているが、船は直線的にその上を貫いて進む。それぞれに独立したパートが同時進行していき、全体としては調和しているその様子は、音楽のようでもある。岩樋さんはこういう世界に生きていくのだろうか。私も海のそばに生まれていたら、船乗りになっていたかもしれない。

前方に見える島のうち、最初はどれがそんなのかわからなかった来島が、次第に正面に

大きく見えてきた。東側から回り込むように島へ近づく。近づくにつれ、島の量感が増してくる。でかい。視界に入りきらない。木々が膨れ上がるように空へ広がり、その勢いが目に迫ってくる。生命のエネルギーが放たれて、こちらへ向かってくるようだった。画面で何度も見ていた島が、いま目の前にある。これは、夢ではない。

波が穏やかだったため、錨を下ろさずビーチに船を着けることになった。船をギリギリまで寄せ切ると、カトパンと私は浅瀬に飛び降りた。11月だというのに、ウオーターシューズに入ってくる海水が温かい。急いで荷物を浜の上へ降ろすと、すぐに堤防の上へ揚げ始める。慌ただしい荷揚げが終わってから、ようやく「あ、上陸してたわ」と気づいた。こうして私は、感動に浸る間もなく、なほ崩し的に無人島への初上陸を果たした。

岩樋さんは船を出して安芸津へと戻っていった。しばらく船を目で追っていたが、岩樋さんは一度も振り返らなかった。洗いざしは脱帽して、島に一礼をする。

さて、やるかと気持ち新たにした瞬間カトパンの叫び声が島に響いた。「橋本さん、水、忘れました」

花まる子ども冒険島(来島)

夢も哲学も人生のすべてが詰まった無人島で、究極の野外体験を！
花まる学習会が開催する野外体験企画として、「100年続く世界の子ども冒険島」を旨し、鋭意準備中です。

カトパン 加藤 崇彰

花まる学習会 無人島プロジェクト責任者。学生時代から、花まるの野外体験に深く関わってきた。現在は広島県へ移り住み、オンライン教室の教室長を務めながら、開拓団の受け入れや無人島開拓の準備を進めている。



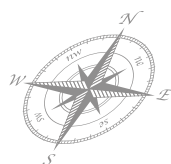
職人 橋本 一馬

花まる学習会神奈川ブロック教室長。前職が家具職人だった経歴から、「職人」のモデルネームを持つ。その経験を元に、野外体験「ものづくりの国」、オンライン工作教室など、独特なイベントを担当している。家具製作技能士、狩猟免許など、ちょっと変わった資格や経歴を活かし、「メシが食える大人」に独自の視点でアプローチを行うことが好き。今回、趣味のキャンプ経験を買われ、無人島開拓に喜んで参加した。



今どうしてる？

卒業生物語



花まる学習会・スクールF卒業生のその後に迫る新企画！
第2回は「伝説の卒業生」にインタビューしました。

ようこそ先輩！！



飯村 真慈さん

【花まる学習会】用賀教室（小学3～4年生）

＊担当教室長：竹谷 和

【スクールF C】用賀校（小学5～6年生）・スーパー算数

【進路】渋谷教育学園幕張中学校・高等学校→東京医科

歯科大学医学部

【将来の目標】医師

高濱 飯村家っていうのは、そもそもちよつと違う。3人きょうだいが3人とまずいっていう。一番下のWはオーラに満ちていてパワーと跳ねている。二番目のKは、サマースクール史上、歴代ビッグ10に残る行動を残した。カジ力は狭いところに逃げる習性があるって、子どもはまず捕まえられなかった。Kは、シュノーケルの細い口の方を水中のカジ力の前にやって、のぼってきたカジ力をバツと捕まえるというのをやりはじめて、「奇跡の少年」と呼ばれた。そして真慈は、スーパー算数で教えていてトッブクラスの力はもともあつたんだけど、なんと中学受験生なのに小学6年生のときもサマースクールに来ちゃっているんだよね。「え、お前いいの？」みたいな感じで。鹿児島島の忘れもしない「高濱先生と行く修学旅行」。虹がいっぱいいるけど、川がすっこいすてきな大自然の滝の口の岩場みたいなのがあつて、そこで俺が驚かす意味でバク転をしたら、「俺もやる」とか言って、やれもしないくせにやって、こっちから見ていたら頭が「あ、削った。あー終わった。受験も終わったー。お母さんに謝りに行かないといけない」って、一瞬、走馬灯のように。まあ結局は削ってなかったんだけど、恐れず挑戦する行動力に驚いたよ。しかも、6年の受験の真つただ中やってたというね。で、中学の志望校決めも、通学の帰りに釣りができるということを決めてしまったという話があつて。今日、特に私が彼にインタビューしようと思ったのが、「骨太教育」ね。本当はお母さんにインタビューしたいんだけど。修学旅行、覚えてる？

飯村 覚えてますよ。さっきの岩場のエピソードも覚えてます（笑）。

高 あれ、楽しかったもんね。こつちからこのぼつてね。ボーンってね（笑）。それでも結局、現役で医学部に通っているわけだからさ。なんというか、せせこましいわけよ、今の都会の情報って。小さい頃はとにかく詰め込んで、「これやって、あれやって、これもやらなきゃ絶対間に合わない」みたいなことばかり言っていて。それから「4年生じゃ間に合わない」「3年生じゃ間に合わない」、今じゃ「2年生じゃ間に合わない」とか。「塾

の」席がないのよ」とかもある。そういうのがまかり通っていて、もっと大らかに、本来その年頃にやるべき活動を健やかにやっていればいいのになって思うことがある。真慈はあのときの、なを覚えてる？修学旅行全体で。いっぱいある？

飯 とにかく楽しかったです。覚えてるのは、断片的にいろいろ：海とか川とか。

高 海も行ったね。船でね。船でしか行けない海岸。結構な荒れ模様だったんだけど。

飯 それも覚えてます。エビ捕りしたのも。

高 エビ捕りね。あの川でしょ。捕った？

飯 捕りましたよ。

高 さすが。あと、牧場で歌ったりね。その前の年ぐらゐまで私が運転していたんだけど、あのときはバスの運転手がいたんだよね。知覧の特攻隊のところにも行ったし。とにかく、思い出だらけのサマースクールだったね。

高 リーダーになってからは、どこでサマースクール来たんだっけ？やってみてどうだった？

飯 この前行ったのは修学旅行。リーダーも楽しかったですよ。

高 どこが楽しかった？

飯 修学旅行は子どもたちがいろいろ話すじゃないですか。あれが、その子ごとの個性、

考え方を知ることができて。結構いろいろ考えているんだなって…。



高 修学旅行って、夜に人生を語る時間みたいなのがあつて。車座になっていろいろお題を出してワーワー語り合うんだよね。あのとき、彼が今度リーダーとして中心にいた。そういう意味で私が一番彼に注目してもらいたかったのは、やっぱり医学部つてすごい親たちが憧れに思っている部分があるし、この時代になると、確かに医者つてえらいなって痛感している。でも早期から詰め込んでやらなきゃできないなんてものじゃなくて、自分の関心とか集中つてことを大事にしてあげれば、なるものはなるし、高校ぐらゐからの勉強は本人にしかやれないから、速成栽培みたいなんじゃないくて、自分の力でグイーンって伸びていく力をつけておくほうが大事。彼はその典型だと思つて。現役（合格）だよな。

飯 現役です。

盛り上がりすぎて2時間に及んだインタビュー、まだまだ続きます！



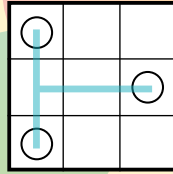
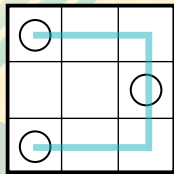
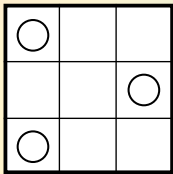
こんげっ

今月のレインボータイム

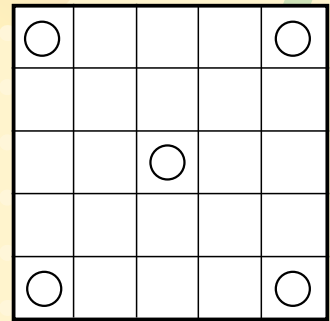
ひぐち たくや
出題：樋口卓也（スクールFC）

【最短ルートを探せ！】マスの中すべての○を線で1つにつなぐ、最短ルートを見つけよう。
さいたん さが なか せん
ただし、ななめのマスには移動できないよ！

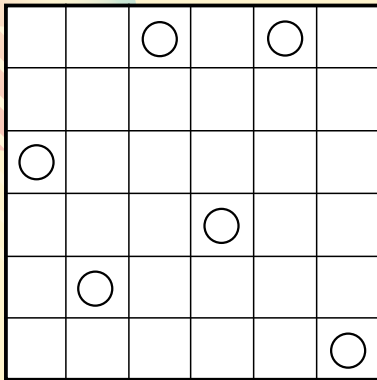
れい



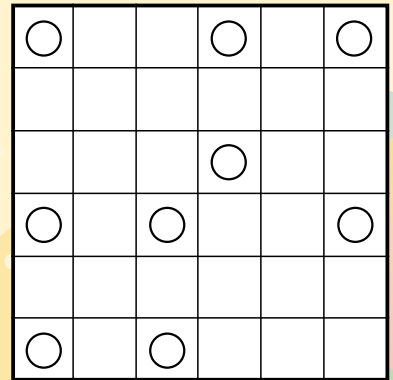
レベル 5



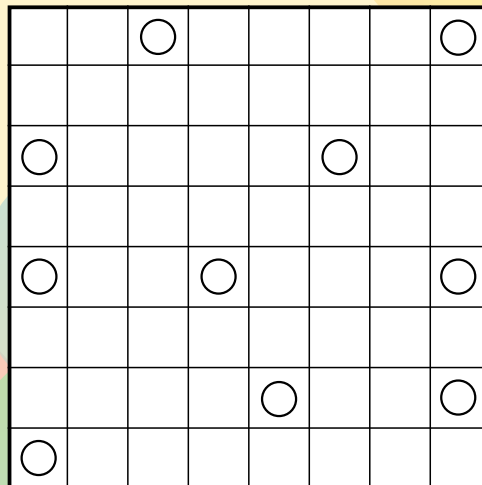
レベル30



レベル50



レベル99



花まる リビング②

勝谷 里美

花まる学習会の教室長を担当しながら、花まる学習会や公立小学校向けの教材開発や、書籍出版に携わる。現在は、2児の母として子育てに奮闘中。著書に「東大脳ドリルこくご伝える力編」「東大脳ドリルかんじ初級」「東大脳ドリルさんすう初級」(学研プラス) ほか



自分のむき出しの感情に、敏感になる

子育てを始めてみて、「自分ってこんなに感情的な人間だったのか……」とびっくりすることが多々あります。特に「怒り」の部分です。カッとなって、相手を責めるような言葉が止まらなくなったり、教室の生徒ならば「かわいいなあ」と思う言動でも、わが子が相手だといちいちカチンときたり。家族で長時間一緒に過ごしているからこそ、クールダウンの時間がとれずにつつと怒りがくすぶっていたり……。親が子どもを育てるとは言いつつも、親側がこれまでの生き方を試されているようなあ、と遠い目になることもしばしばあります。

私が小学生のころ、毎年夏休みに、子どもキャンプに参加していました。親は同伴せず、引率は大学生や社会人のキャンプ経験者が中心のサークルでした。4年生のとき、朝ごはん用に飯盒で炊いたお米が黒焦げになってしまい、もう一度最初からやり直しになりました。「小学生は待っていてね」と言われ、坂の上の方で座り込みながら、坂の下にあるかまどで中学生が試行錯誤している様子を見ていましたが、10時を過ぎてもご飯はまだ炊きあがらない。

「あー、おなかと背中がくっつくって、こういうことかあ」「ひもじい」「でも自分は、何もできない……」

この時に感じた、「ひもじさ」「不便さ」「無力感」は、むき出しの感情だったなあ、と、今でも鮮烈に思い返します。「おなかがすいたときにご飯が食べられるということは当たり前ではない……」という心からの理解だったのでしょうか。

ある日、自分がカッとなって、子どもに怒り狂っているとき、ふと、このキャンプの思い出が頭をよぎりました。「ん？なぜ、このタイミングで？」と、あとから振り返ると、「自分の中のむき出しの感情」という共通点に気づきました。そうそう、あのときは、本当に、取り繕うことができないくらい心から「ひもじかったなあ」「いま思うと大袈裟ですが……」この「子どもへの怒り」も、心の奥底にある自分ではどうしようもできない原始的な感情である点がちよつと似ているなあ、と、自分の心を俯瞰してみることができた瞬間でした。それ以来、「自分の感情を俯瞰してみても、心の動きを大切にしよう」ということを意識しています。

大人が楽しんでいると子どもも楽しんでいるのって、大人が落ち込んでいると子どももそれを敏感に察知するな、というのは、花まるの授業をしながらも感じていたことでした。家の中でも自分の心の動きに敏感になってみると、やっぱり自分が楽しいときは子どももニコニコしているし、自分が不機嫌なときは子どももそれを感じている、姉から弟へのあたりが強くなっているな、などという発見もあります。

「24時間、自分をご機嫌でいることは無理だ!」というのは、親になつてみての実感です。だからこそ、自分の心の動きに正直に。今日のはちよつとくさくさモードだから、子どもにもあたりがきつくなるかもしれない。だった

ら、最初から、少し自分に対しても家族に対しても求めるハードルを下げておこう。今日は充電ばっちりだから、楽しんでいるいる挑戦できそうだな、など、心構えをしながら、日々過ごしていけたらいいな、と思っています。

キャンプの思い出から、ご紹介したい本を2冊。

『はじめてのキャンプ』は、私自身が子どもの頃から大好きで、「花まるのサマー・スクールに行かせる前には、絶対に親子で読もう」と決めていた本です。ごはん作りにキャンプファイヤー、テント泊……キャンプのドキドキワクワクがぎゅぎゅつとつまっています。

小学校高学年のときに読んだのが『猿島の七日間』でした。11歳の男の子が無人島に取り残されるという展開が衝撃的で、忘れられない一冊です。サバイバルに特別興味があったわけではないのですが、「生きることは簡単ではない」「生き延びていくために何をすべきなのか」という、根源的な問いかけの部分で、子どもの自分をずつしりと揺さぶってくれた本だったな、と大人になって読み返してみても感じました。



『はじめてのキャンプ』
林 明子 さく・え (福音館書店)



『猿島の七日間』
彦一彦 作・絵 (福武書店)

「おやつの本」よりも「ご飯の本」を（後編）

■「ベストセラー」よりも「ロングセラー」を

概して、売れている「ベストセラー」よりも、ときを越えて読み継がれてきた「ロングセラー」に良書が多いというのはたしかです。時代を越えても途切れることなく読み継がれてきたということは、それだけ物語として純粋に「おもしろい」という証拠です。

「ご飯の本」と「おやつの本」は、そのまま「ロングセラー」と「ベストセラー」に言い換えられるといっても過言ではないでしょう。

いま読んでいるのが「ロングセラー」かどうかを見分けるのは、実に簡単です。本の奥付にある、発行年と印刷された回数を見ればいいのです。

たとえば、長いこと子どもたちの心をとらえてきたバージニア・リー・バートンの『いたずらきかんしゃちゅうちゅう』は、初版が1961年。東京オリンピックが開催される前から、延々と読み継がれてきているのです。

『ヒアトリクス・ポターの『ピーターラビットのおはなし』にいたっては、いいものもこの訳が日本で出たのは、1971年ですが、イギリスでの初版はなんと1902年！100年以上のときを経て、古さを感じさせない普遍的な力があります。

ときには「おやつの本」があってもいいと思います。しかし、大切なのはバランス。

時代を越えて読み継がれてきた、歯ごたえのある「ご飯の本」の楽しさを、たくさん子どもたちに知ってもらいたいと強く思います。

『ピーターラビットのおはなし』
ヒアトリクス・ポター 作・絵 いしもと 訳／福音館書店
『いたずらきかんしゃちゅうちゅう』
バージニア・リー・バートン 文・絵 むらかみはなこ 訳／福音館書店

◆作るのに長い年月がかかった子どもの本

日本昔ばなしの「つるのおんがえし」を絵本化した、国際アンデルセン賞画家・赤羽末吉さんによる『つるにようぼう』は、依頼から出版までに、実に7年もの歳月が費やされています。

赤羽さんは依頼を受けてから、東北地方の山々や東京の歴史博物館などを回り、絵として描くための東北地方の風景や機械リ機、中世時代の人の服装などを徹底して取材したそうです。

絵本のなかに描く風景や時代設定、物などがでたらめなものにならないようにする、赤羽さんのこだわりです。

「いいか、相手は子どもなんだぞ」というのは赤羽さんの口癖だったとことで、「子どもにこそ最高のものを」という強い意志の力が窺えます。

また、ニューヨーク・タイムズで「20世紀で最も美しい本の一冊」と評された、アイリーン・ハースの『サマータイムソング』は、前作から10年もの歳月を経て完成された本です。

読んでみるとわかりますが、まさに、細部に至るまで考え抜かれたとはこういうことかと思える、非常に精緻で美しい本です。

参考…現在、子どもたちが求めているもの 斎藤惇夫 著／キッズメイト

『つるにようぼう』 矢川澄子 再訪／赤羽末吉 画／福音館書店

『子どもを本好きにする10の秘訣』

平沼 純・高濱 正伸 著（実務教育出版）



平沼 純（スクールFC）

教育心理学を研究し、「自分の視点を持って考え、力強く生きていく力の育成」を目指して教育の世界へ。国語を専門とする学習塾で読書・作文指導などに携わったあと、花まるグループに入社。現在、小学生から中学生までの国語授業や公立一貫コース授業のほか、総合的な学習の時間である「教科授業」などを担当。多数の受験生を合格へ導くとともに、豊かな物語世界の楽しさ、奥深さを味わえる授業を展開し続けている。



ひらぬま
じゅん
の

読 旅 書 する

せかい たよう
世界は多様で
おもしろい

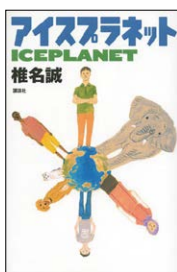
Vol.24



『写真でみる世界の子どもたちの暮らし』 —世界31カ国の教室から—

ペニー・スミス 著
ザハヴィット・シェイレブ 著
赤尾 秀子 訳
(あすなろ書房)

世界31か国42人の子どもの姿を、主に学校生活を中心に紹介する大型本。ペルー、アイルランド、ドイツ、フランス、ロシア、中国……。世界の子どもたちはどんな家に住んでいて、どんな授業を受けている？身近で素朴な視点から、世界への関心が広がる魅力的な一冊。売り上げの一部は、ユニセフの活動資金に充てられます。



『アイスプラネット』

椎名 誠 著
(講談社)

中学2年生の悠太の家に居候している、38歳のおじさん「ぐうちゃん」。世界中を旅してきたぐうちゃんが語る奇想天外な話の数々に、悠太は少しずつ惹かれていきます。中学2年国語教科書に掲載されたノンフィクションの続編。椎名氏自身が世界中で撮影した写真が各章に彩りを添え、人間の多様さが感じられます。世界のさまざまな食文化をテーマにしたエピソード「ペランダパーベキュー」が特に興味深いです。



『リキシャ★ガール』

ミタリ・パーキンス 作
ジェイミー・ホーガン 絵
永瀬比奈 訳
(鈴木出版)

バングラディッシュの小さな村に住むナイマは、絵の得意な10歳の女の子。女性が働くことが当たり前ではない社会で、貧しいながらも楽しく暮らしていましたが、ある日お父さんの仕事を手伝おうとしてリキシャ（人力車）を壊してしまい……。日本とはまったく異なる文化の中で力強く生きる主人公たちの姿が印象的な物語。その姿を通して、逆に今の私たちを見つめ直すきっかけも得られます。



『シルクロードのあかい空』

イザベル・シムレール 文・絵
石津 ちひろ 訳
(岩波出版)

『あおのじかん』で日没後の動物たちの世界を印象的な青で表現した作者が、今回は時空を越えたシルクロードの旅を幻想的な赤で表現。広大な砂の海に沈む夕日、珍しい動植物、「蝶の王妃」の絹、人々の伝統的な暮らしと多様な営み…。著者の新疆ウイグル自治区への旅をもとに描かれた、ハッとするほどの美しさを感じさせる数々の情景に心を奪われます。



『モスクへおいでよ』

瀧井 宏臣 著
(小峰書店)

東京・代々木上原にあるイスラームの礼拝所（モスク）、東京ジャーミイ。そこで長く見学者のガイドをしている下山茂さんによる魅力的なレクチャーが、豊富な写真も掲載された書籍になりました。「平和」という意味がこめられ、今や世界人口の四人に一人が教徒であるというイスラームに関する、素朴な疑問の数々。世界の宗教や文化について、まずは少しずつ知ることから始めてみませんか。

全国から
参加可能！

オンライン
配信

※第3回 2021年度継続講座

旅する読書

～大人のための読書講座～

4月開講 全10回

6月 <第3回> もはや芸術の域！日本のすごい絵本作家たち

日本が世界に誇る、絵本表現の可能性を追究し続けたすごい絵本作家たち。細部に至るまでこだわり抜いたその作品は、もはや芸術の域に達しています。赤羽末吉、茂田井武、林明子など、世界も認めたアーティストたちの作品をお楽しみください！

6/17 (木)・6/19 (土) 10:30～11:50

参加費 一家族500円(税込)

申込締切 開催前日の19:00

<https://www.schoolfc.jp/extension/j-hiranuma/2021/>





たき れんたろう 瀧 廉太郎

1879-1903 日本

アノネ vol.23 ラウンジ Lounge

アノネ音楽教室の作曲家の人生を辿る伝記教材『おべら』の一部をご紹介します！クラシック音楽の作曲家を毎回一人取り上げて、名曲が生まれたストーリーに迫ります！



たき れんたろう
瀧 廉太郎

ちよんまげ頭の侍はいなくなり、街には洋服を着る人も見られるようになった明治時代の東京に、瀧廉太郎は生まれました。廉太郎は、眼鏡をかけた真面目でおとなしい子でしたが、お父さんの仕事の都合で引っ越しをたくさんし、その先々の学校の人気者でした。特技は、コマ回しと、絵を描くことと、楽器を弾くことです。家にあった楽器を、ひとり夢中で練習し続けた廉太郎。やがて、廉太郎の心の中には、音楽家になりたいという強い思いが芽生えていました。

お父さんの反対を押し切って16歳という若さで東京音楽学校に入学すると、外国で音楽を学んでいた幸田延という先生がちょうど日本に帰ってきたので、廉太郎は幸田先生からピアノや作曲を本格的に学ぶことができました。

19歳で卒業を迎えた廉太郎は、ピアノの先生として働きながら、外国人の先生のもとで音楽の勉強を続けます。廉太郎のピアノの演奏は大評判になり、ドイツに留学をするための資金をもらえることになりました。ところが、ドイツで勉強を始めてわずか2か月後、廉太郎は体の調子が悪くなり病院に入院してしまいます。咳が出て肺が弱っていく、結核という重い病にかかってしまったのです。病気はよくなる様子もなく、廉太郎は泣く泣く日本に戻るしかありませんでした。

病気になっても、家にあるオルガンで家族の喜ぶ曲を弾いて聴かせていたという廉太郎は、23歳という若さでこの世を去りました。病気にさえかななければ、その後も音楽の歴史に残る名曲を数多く生み出していたでしょう。明治という時代に、短い生涯を美しく生きた日本人作曲家を、みなさんは忘れないでください。(伝記教材『おべら』より抜粋)

《荒城の月》(1901年)

待ちに待っていたはずの海外への留学を廉太郎は1年延ばしてほしいと申し出て、その1年で廉太郎はすばらしい曲をたくさん作りました。

その中の1曲の『荒城の月』は、詩人の土井晩翠が作詞をし、七音・五音の順番で繰り返す七五調の歌詞と西洋音楽のメロディが融合した楽曲で、日本で作曲された初めての西洋音楽の歌曲とされています。歌詞は、今では荒れ果ててしまった城の、昔の華やかさに思いをはせるという内容で、哀愁漂うメロディーです。

次の年、ドイツへ旅立った廉太郎は友だちにこんな手紙を送っています。

「ぼくのヴァイオリンやオルガンはここでも一流だよ。音楽の勉強もよくわかる。みんなは僕より年上だけど、楽譜を書くのがどうもへたなんだ。」廉太郎は、当時のクラシック音楽界に通用する天才だったことが伺えます。

荒城の月を
聴いてみよう



<https://www.youtube.com/playlist?list=PL7kd0pC6w0ucOxb6xRttYKpIsuzalWxRo>

【弱気は最大の敵】高校のピアノの恩師の先生が、本番前にかけてくれた元広島カープの津田恒実選手の言葉です。結局どんな局面においても、腹を括って自分自身と戦うしかないという覚悟をこの言葉からもりました。一鈴木有美 (89 じゅーみん)

おうちでできる 花まるメソッド

どこまで手を出していい？

今回は、Atelier for Kids に初めて参加した3年生のお母さまからいただいたお便りにお答えします。

「図工がそもそも苦手で、『上手にできない』『失敗してしまつ』と言っています。少しでも苦手意識を変えてほしくて。質問は、『大人のための6つの約束※』①で『手を出さない』とありますが、『のりじゃなくてセロテープがいいんじゃない？』などの口出しはしてもいいんでしょうか？また、私自身がいいアイデアを思いついたとき、それを子どもに伝えるのはOKですか？」

教室で私たちが子どもたちを見守るとき、大切にしているのは、その子の「心の状態」です。ぱつと見、手が動いていないように見えていても、じつと考えていることもありますし、懸命に試行錯誤していて、手助けを自ら求めているときには、「こつちの方が早くできるんじゃない」というような大人の勝手な価値観で、簡単に答えを導くようなことは極力しないように気を付けています。

なぜなら、その試行錯誤の中にこそ、諦めずに考え続けた結果に、自ら発見した「次の手」にたどり着くプロセスが隠れているかもしれませんし、単純に「諦めずに粘りぬく経験」をさせてあげられている「ということもあります」。「困った、一緒に考えて欲しい」という視線を感じたときに初めて、私たちの意見を伝えます。

その子その子の「心の状態を大切にする」と

いうのは、その子の性格や特質や、置かれている状況のことを踏まえる、という意味でもあります。「人に意見を言われることが大嫌い」な子と、「初めての体験で、不安で不安でたまらなく、安心感をまず求めている」子では、かけ言葉も、タイミングも違ってきます。

ですから、「のりじゃなくてセロテープが？」という言葉は、その子の心の状態によつて、言つてあげたほうがいいとき（そのことで自信を得て、よりのびのびと挑戦できるとき）と、言う必要がないとき（つまりそれは、大人側の勝手な価値観で、言つて逆に学びや自由を奪うとき）があることが、見えてきますよね。

保育園や小学校の授業時に、時々みんながお互いを意識しすぎて、「じゅつ」になりきれていない、誰かがいい意味で突飛なアイデアを思いついたり、壁を超えていく「集団の力学」が、働いていなかったり、というときに、「あ、先生いいことを思いついた！」と呟くことがあります。

これは、押し付けでも、提案でさえもなく、一表現者としてその場に存在する「先生の思いつき！」なので、そこからさらに子どもたちがどう受けとっていくのか、ということとを、「まるで水面に投げた滴の波紋が、どうなっていくのか任せていく」ような気持ちです。ですから、言つたことをその子が、どう受けとつてもいいのだ、という心持で伝えるのはOK、ということになりますね。

子どもに何かを伝えようとするとき、その子の心の状態を見極める、そして、自分の勝手な価値観を押し付けていないだろうか、ということを俯瞰できると、答えが見えてくることもあるかも知れませんね。

Rin（井岡由実）

※「大人のための6つの約束」は、私たちが創作の現場や年中・年長コースの思考実験の際に、子どもたちのありのままを見つめるために大切にしていること」です。詳しく知りたい方は「心と頭を同時に伸ばす」時代の子育て」第2章をお読みください。

※みなさんからの質問にお答えしている【Rin先生のアトリエ RADIO】は、公式YouTubeや各種音声メディアでもお聴きいただけます



参加費 1名2,900円（税込・材料郵送費込）
定員 36名（抽選）
申込締切 5/26（水）19:00
<https://www.hanamarugroup.jp/art-edu/news.php>

Rin（井岡 由実）

花まる学習会取締役、「ARTのとびら」主宰。児童精神科医の稲垣孝氏とともに、心を病んだ青年たちへの専門的な対応に専心。花まる学習会年中・年長向け教材開発に携わり、冊子『1年生になる前に』では、幼児期に伸ばしたい能力や感性の教育について論じる。著書に『こころと頭を同時に伸ばす AI時代の子育て』（実務教育出版）ほか。

はな まるの教室長を紹介します！

花まるファミリー

FC …スクールFC

🎵 …アノネ音楽教室

アルコ …アルゴクラブ

🌐 …オンライン

みんなの教室長も順番に紹介するよ。お楽しみに！



あいざわ
相澤 めぐみ
埼玉県 埼玉



うすき ようじ
臼杵 遥志
福岡県 東京東



うらおか みどり
浦岡 翠
高知県 神奈川南



きたむら リカ
北村 莉華
埼玉県 東京西



くし なつき
久慈 菜津紀
岩手県 東京東



こめた はるか
米田 晴香
千葉県 千葉



さかさばら ゆうし
榎原 悠司
愛知県 中京



しらさか みろ
白坂 海路
神奈川県 千葉



たておか さとみ
館岡 聡美
秋田県 東京東



たなか りょうこ
田中 涼子
埼玉県 埼玉



ながみ まりさ
永見 真里佐 🌐
鳥取県 関西



みぎた ゆうは
右田 優羽
埼玉県 東京南



よしだ
吉田 いつむ
三重県 関西



たかはし まさひろ
高濱 正伸
熊本県
ニックネーム
名前
出身地
所属

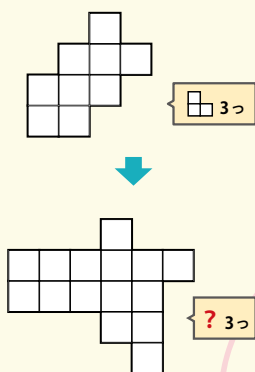
サマースクールや雪国スクールで会おうね！

5月の誕生花は **すずらん**

【人に「教える」上で一番大事なことは、「教えない」こと】私が野球チームの主将になるときに恩師からもらった言葉です。当時は5年生。今もこの言葉をなぞかけのようにとらえながら子どもたちと接しています。今、目の前の人のために必要なことは何か、その子のためになっているのか。これからも想いを馳せ続けていきます。—吉田優太(いっきゅう)

考えることはつまずくこと

ある日の1〜3年生クラスでのことです。私が思考力教材「なぞべー」で、平面図形問題の解説をしていました。「同じ大きさ、同じ形で敷きつめるんだよ」という主旨を伝えてからこう言いました。「2〜3年生になると、こんなふうにはベルアップします。おおもとの形すら与えられていません。わかっているのはいくつ入るかだけ。」



その瞬間、返ってきたのは「いよっしゃあゝ!!」という2年生の声。見ると、その発言をした子ばかりでなく、周りの子も「そうこなくっちゃ!」というキラツとした目をこちらに向けています。そう、なぞべーで養いたいのは、この「考えること自体へのポジティブさ」なのです。

なぞべーの目的は、「子ども自らがわかった!」と思える成功体験!! わかっ

ちやった体験を積むことで、自ら取り組む主体性、意欲を育てる」これに尽きます。意欲が養われてこそ、様々な分野の問題に継続して触れ、思考のセンスを磨いていくことができます。

知識が十分になくても意欲があれば、入試問題も考えられるかもしれません。これは低学年でも楽しめそうだぞ!と思うものがありました。

2018年度の麻布中学校の算数です。

2つの記号○、×を並べてできる列のうち、次の条件にあてはまるものを考えます。

(条件) ○が3つ以上連続して並ぶことはない。

例えば、○○○○○○はこの条件に当てはまりますが、○○○○○○××は条件にあてはまりません。

問1) ○、×を合わせて14個並べるとき、

×の個数が最も少なくなる列を1つ書きなさい。

問2) ○、×を合わせて13個並べるとき、

×の数が最も少なくなる列は全部で何通り考えられますか。

問3) ○、×を合わせて12個並べるとき、

何通り考えられますか。

問3は場合分けが必要な問題です(花まるでは場合分けという言葉は4年生以降に発展版Sなぞべーで学びます。しかし、実は低学年なぞべーでもそういった問題を扱っています)。ただ問1や問2は、手を動かして書きだすことを通じて、ある「決まり」を見いだせばあつという間に解けます。

問1) ○○○○○○○○○○○○○○○○○
問2) 問1を通じて、「3個に1個は必ず×がある」ということに気づけたでしょうが。今度は13個ですから、×は必ず4個あります。
○○○○○○○○○○○○○○○○○○
右端にある「○」は、他の4つの「○」と入れ替え可能です。したがって答えは5通りです。

大事なことなので再度書きますが、「できるかどうか」ではなく「楽しめるか」そして「つまずきすら含めておもしろがるか」これが、なぞべーなどの思考力問題を通じて最終的に体現したい学習者像です。

「考える」ということには、実は「つまずき」が織り込まれています。「あ



花まる学習会 竹谷和

れ?」「おや?」「どうということ?」「何が問われている?」「うーんこまではわかる」…つまずきがなければ、考えるということ自体が成立しません。

考えた結果↓正解になった。そんなことが常に起こるのは「答えとセットになってあらかじめ用意されている問題」においてだけです。社会に出たらプロセスだらけ。答えは自ら定義し、検討修正し、時に周囲とすり合わせていくものです。だからこそ、正解不正解ではない、考える!! つまづく過程それ自体に価値があるんだ、おもしろいんだと体感した経験や回数を、たっぷり積みませ、認めたいと考えています。

子どもたちの、考えることに没頭している表情が、私は大好きです。「わかった!」「わかった!」の瞬間があり、それは笑顔ではなく、惚(ほう)けたような表情なんですよ。さあ今日も、たくさん「わかった!」を生み出します。



はる かお たの 春の香りを楽しむメニュー

「これっくらいの、お弁当箱に…♪」からはじまる『おべんとうばこのうた』。「すじの通ったふ〜き！」という最後のフレーズも、聴いたり歌ったりしたことありますよね？

子どものころ、いつも母の後ろについて回っては、「これどうするの？」「これやりたい！」と、毎日のように料理の手伝いをしていました。

あるとき、母がふきの煮物を作る下ごしらえをしていました。たっぷりの塩で板ずりしたふきを熱湯に入れ、さっと湯がいてから水にさらして冷まし、ふきの薄皮をスー、スー、スルスルと手で剥いていました。その一連の流れを横で見えていましたが、いま思うと何とも地味なビジュアルなのですが、とても興味深く、目が離せなかったのを見ています。途中から一緒にスースーと薄皮をむいたのですが、その皮をむく感覚がとてもおもしろく、その日以来、今でもふきの下ごしらえは私の好きな作業の一つです。

子どものときはふきの皮をむきながら、あのお弁当の歌が頭をめぐり、「あー、ふきって本当に筋が通っているんだなあ」と思ったのも覚えています。

料理に限らず、他の家事もそうですが、ふとしたときにいろいろなことに気づくことがよくあります。本やテレビ、写真で見るだけではなく、実物を見て、触って、感じ、知る。特別なことをしなくても、特別な場所に行かなくても、ちょっとだけ意識を変えて、自分の周りに目をむけると、いろいろなことに気づけます。行動範囲が限られる今だからこそ、暮らしの中にあるワクワクに目をむけてみませんか？

しょく 食のプロからのアドバイス ふきのおかか煮

ざいりょう 材料

ふき……………2本
塩……………大さじ2
酒……………大さじ2
醤油……………大さじ1
みりん……………大さじ1
かつおぶし……ひとつかみ

おうちでチャレンジ！

- ①ふきは、鍋に入る長さに切り、塩をまぶして板ずりする。
- ②沸騰したお湯に入れて1分ほど茹で、冷水に取る。手で薄皮をむき、3〜4センチの長さに切る。
- ③鍋に調味料と水50ccを入れて火にかける。沸騰したら、切ったふきを加えて3〜4分煮る。火を切り、かつおぶしを加えて全体になじませる。

ふきの香りは春の香り。子どもが好む味ではなさそうですが、たっぷりのかつおぶしをまぶすと、意外と子どももパクパク食べてくれますよ。夏の気配も感じ始める頃ですが、名残の春を楽しんでみてください。